

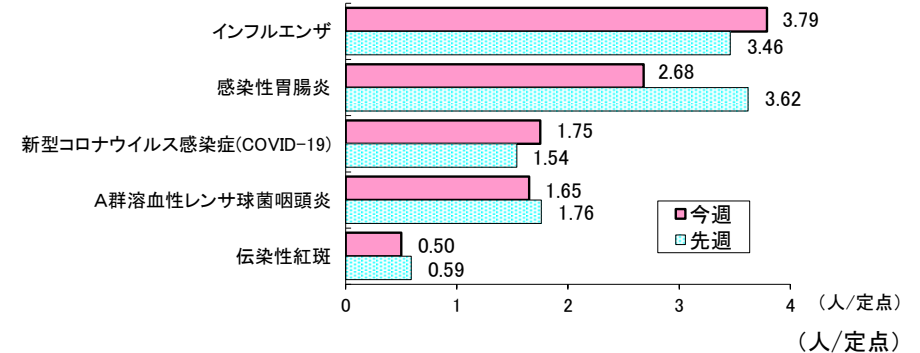


【第14週の発生動向】

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

1. インフルエンザは、県全体で1.1倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、北秋田、能代、大仙で増加、秋田中央、由利本荘、横手、湯沢で減少しています。
2. 感染性胃腸炎は、県全体で26%減少しています。保健所別では、湯沢で増加、大館で同規模、秋田市、北秋田、能代、秋田中央、由利本荘、大仙、横手で減少しています。
3. 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で1.1倍に増加しています。保健所別では、北秋田、能代、秋田中央、由利本荘、大仙、湯沢で増加、横手で同規模、秋田市、大館で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



<定点把握対象疾患(週報)>

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減	第13週	第14週	増減
インフルエンザ	3.46	3.79	↗	0.73	1.09	↗	4.33	4.67	↗	1.33	3.33	↗	0.50	1.00	↗	1.17	0.33	↘	2.67	1.83	↘	9.57	14.43	↗	3.00	2.00	↘	8.75	4.75	↘
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	1.54	1.75	↗	2.27	1.64	↘	1.67	0.67	↘	2.67	4.00	↗	1.25	1.50	↗	0.83	1.67	↗	1.00	1.33	↗	1.86	2.29	↗	1.00	1.00	↔	0.75	3.00	↗
RSウイルス感染症	0.26	0.15	↘	0.71	0.29	↘				0.50						0.25	↗							1.00	0.67	↘				
咽頭結膜熱	0.24	0.15	↘				0.25	0.25	↔										1.50	0.75	↘	0.25	0.25	↔						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.76	1.65	↘	2.43	2.57	↗	0.25	0.25	↔	7.00	4.00	↘	0.33		↘	1.50	0.25	↘	1.75	2.25	↗	3.00	4.50	↗	0.33	0.33	↔	0.33		↘
感染性胃腸炎	3.62	2.68	↘	4.71	4.29	↘	2.25	2.25	↔	1.50	1.00	↘	3.00	2.67	↘	2.00	0.50	↘	8.00	3.00	↘	3.50	2.25	↘	1.33	1.00	↘	3.67	5.33	↗
水痘	0.32	0.18	↘	0.57	0.14	↘							1.00		↘	0.25		↘	0.25		↘		0.75	↗				0.67	0.67	↔
手足口病	0.03	0.09	↗		0.43	↗																0.25		↘						
伝染性紅斑	0.59	0.50	↘	1.14	1.00	↘					1.00	↗	0.33		↘				2.00	0.75	↘	0.75	1.25	↗						
突発性発しん	0.21		↘	0.43		↘													0.50		↘				0.33		↘	0.33		↘
ヘルパンギーナ																														
流行性耳下腺炎																														
川崎病	0.03		↘										0.33		↘															
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎	0.57	0.43	↘	1.33	1.00	↘				*	*		*	*		*	*										*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎		0.13	↗		1.00	↗										*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.13	0.13	↔													*	*								1.00	1.00	↔			

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。  
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。  
 ・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数なかったことを示します。



**【第14週の保健所別報告数】**

**<患者報告数>**

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢		
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	197	3.79	12	1.09	28	4.67	10	3.33	4	1.00	2	0.33	11	1.83	101	14.43	10	2.00	19	4.75	
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	91	1.75	18	1.64	4	0.67	12	4.00	6	1.50	10	1.67	8	1.33	16	2.29	5	1.00	12	3.00	
小児科定点	RSウイルス感染症	5	0.15	2	0.29							1	0.25					2	0.67			
	咽頭結膜熱	5	0.15			1	0.25							3	0.75	1	0.25					
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	56	1.65	18	2.57	1	0.25	8	4.00			1	0.25	9	2.25	18	4.50	1	0.33			
	感染性胃腸炎	91	2.68	30	4.29	9	2.25	2	1.00	8	2.67	2	0.50	12	3.00	9	2.25	3	1.00	16	5.33	
	水痘	6	0.18	1	0.14											3	0.75			2	0.67	
	手足口病	3	0.09	3	0.43																	
	伝染性紅斑	17	0.50	7	1.00			2	1.00					3	0.75	5	1.25					
	突発性発しん																					
	ヘルパンギーナ																					
	流行性耳下腺炎																					
	川崎病																					
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*	
	流行性角結膜炎	3	0.43	3	1.00			*	*	*	*	*	*							*	*	
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*									
	無菌性髄膜炎											*	*									
	マイコプラズマ肺炎	1	0.13	1	1.00							*	*									
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*									
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	1	0.13									*	*					1	1.00			

・定点あたり患者報告数(人／定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

**<定点医療機関数>**

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
インフルエンザ／COVID-19定点	52	11	6	3	4	6	6	7	5	4
小児科定点	34	7	4	2	3	4	4	4	3	3
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



＜全数把握対象疾患＞

類型	疾患名	(人)		
		1週-13週 全国	13週-14週 秋田	14週 秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ベスト			
	マールブルグ病			
ラッサ熱				
二類	急性灰白髄炎			
	結核	3134	11	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	3		
	細菌性赤痢	12		
	腸管出血性大腸菌感染症	316	6	
	腸チフス	7		
	バラチフス	1		
四類	E型肝炎	117		
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	36		
	エキノコックス症	4		
	エムボックス			
	黄熱			
	オウム病	3		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	1		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	1		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	2		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
	チクングニア熱	4		
	つつが虫病	35		
	デング熱	39		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

類型	疾患名	(人)		
		1週-13週 全国	13週-14週 秋田	14週 秋田
四類	日本紅斑熱	1		
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	1		
	マラリア	5		
	野兔病			
	ライム病			
五類	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	406	6	
	レプトスピラ症	1		
	ロッキー山紅斑熱			
	アメーバ赤痢	112		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	50		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	459	3	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	7		
急性脳炎	183	2		
クリプトスポリジウム症	5			
クロイツフェルト・ヤコブ病	40	1		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	429	4		
後天性免疫不全症候群	181	1		
ジアルジア症	5			
侵襲性インフルエンザ菌感染症	204	1		
侵襲性髄膜炎菌感染症	20			
侵襲性肺炎球菌感染症	1239	4	1	
水痘(入院例に限る)	120	1		
先天性風しん症候群				
梅毒	3146	5		
播種性クリプトコックス症	39			
破傷風	20			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	25			
百日咳	4771	64	19	
風しん	5	1		
麻しん	58			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	4			

＜全数把握対象疾患＞

- ・五類感染症の侵襲性肺炎球菌感染症が能代保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の百日咳が秋田市保健所管内から9人、大館保健所管内から2人、横手保健所管内から6人、湯沢保健所管内から2人、報告されました。

感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎4件、かぜ様症状4件の集団発生報告がありました。

事例の 種類	管轄 保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者 (園児、入所者等)	職員	計			
感染性 胃腸炎	大館	教育・保育施設	3/31	77名のうち 10名	29名のうち 0名	10名	3/23 ~ 3/29	嘔吐	
	北秋田	社会福祉施設	3/31	28名のうち 13名	21名のうち 1名	14名	3/25 ~ 3/31	嘔吐、下痢、 発熱	
	湯沢	教育・保育施設	4/4	86名のうち 11名	30名のうち 0名	11名	3/25 ~ 4/3	嘔吐、下痢、 発熱	1名： ノロウイルス
	湯沢	教育・保育施設	4/4	66名のうち 12名	12名のうち 4名	16名	4/3 ~ 4/4	嘔吐	
かぜ様 症状	秋田市	社会福祉施設	3/31	59名のうち 13名	42名のうち 2名	15名	3/11 ~ 3/30	発熱、咽頭痛、 咳、痰	
	秋田中央	高齢者施設	4/3	56名のうち 16名	56名のうち 0名	16名	3/28 ~ 4/2	咳、鼻汁	
	秋田市	高齢者施設	4/4	117名のうち 11名	91名のうち 0名	11名	4/3 ~ 4/4	発熱、咳、 鼻汁、嘔吐	
	湯沢	高齢者施設	4/4	52名のうち 17名	24名のうち 5名	22名	3/10 ~ 4/4	発熱、咳、鼻汁、 痰、嘔声	

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。



2024/2025シーズン（2024年第36週：9月2日～）  
インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

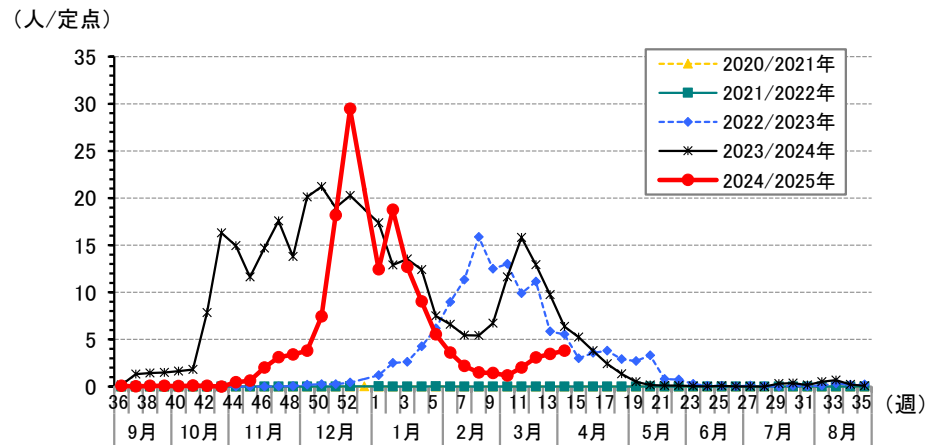


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

・インフルエンザに関して、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html)

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

2024年第36週～2025年第13週		2025年第14週
全国	秋田県	秋田県
28126	270	9

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	型
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	大仙	教育・保育施設	3/31	145名のうち 11名	30名のうち 0名	11名	3/27～3/31	A
2	大仙	教育・保育施設	3/31	96名のうち 11名	20名のうち 1名	12名	3/28～3/31	A
3	大仙	教育・保育施設	3/31	47名のうち 15名	21名のうち 2名	17名	3/28～3/31	A
4	大仙	社会福祉施設	3/31	55名のうち 11名	38名のうち 7名	18名	3/28～3/31	A
5	大館	教育・保育施設	4/2	80名のうち 15名	30名のうち 1名	16名	3/27～4/2	A
6	由利本荘	社会福祉施設	4/4	289名のうち 9名	261名のうち 1名	10名	4/3～4/4	A

【今シーズンの累計報告数】

80施設(教育・保育施設26、社会福祉施設13、高齢者施設29、医療機関12)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



### 2025年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

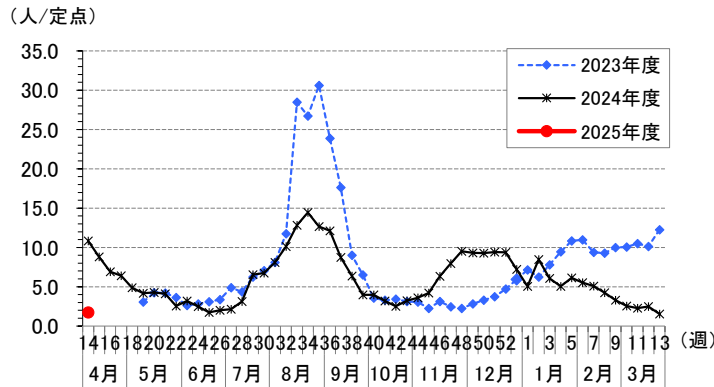


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

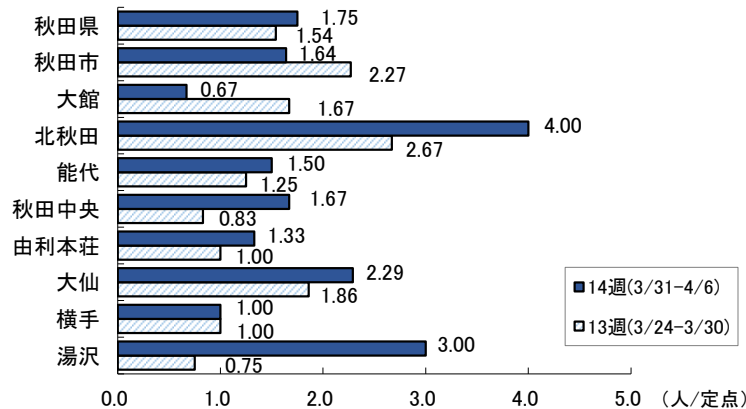


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

- ・定点あたり患者報告数は、1週間のうち(月～日曜日)定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

### COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2025年第1週～2025年第13週		2025年第14週
全国	秋田県	秋田県
26550	339	11

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

### 社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	秋田市	教育・保育施設	4/3	73名のうち 7名	27名のうち 3名	10名	3/24 ~ 4/3	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁

【2025年度の累計報告数】1施設(教育・保育施設1、社会福祉施設0、高齢者施設0、医療機関0)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



<4月7日からの感染症発生情報の変更について> ~次回の感染症発生情報<週報>から内容が変更になります~

【急性呼吸器感染症(ARI)が追加になります】

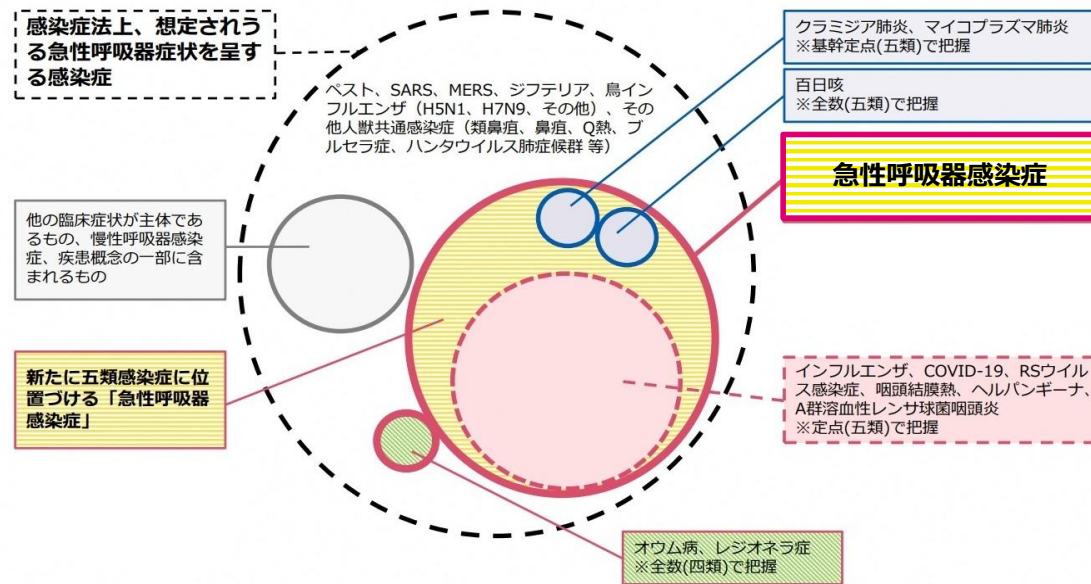
感染症法施行規則が改正され、4月7日から以下の症例定義に合致する急性呼吸器感染症が、五類感染症の定点把握疾患になります。

急性呼吸器感染症の症例定義：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

これまでは、未知の病原体や法令で規定していない疾患が流行しても、医療機関は保健所に届出する流れがありませんでしたが、今回の改正により、診断方法が確立していなくても、特定の症状の感染症発生動向が迅速に把握できます。

なお、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症(COVID-19)、RSウイルス感染症や咽頭結膜熱といった呼吸器症状を呈する他の定点把握疾患については、上記の症例定義に合致した場合には、急性呼吸器感染症としても重複して届出されます。

図1 感染症発生情報における急性呼吸器感染症の範囲



【定点医療機関数の変更】

急性呼吸器感染症の届出開始による報告負担の軽減、定点を継続することが困難な医療機関に対する指定の見直しという観点から、厚生労働省は、保健所管内人口あたりの定点数を変更し、全国約5,000か所のインフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の定点数を約3,000医療機関に減らします。

今回の改正により、秋田県内では52か所あったインフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症定点は、25か所の急性呼吸器感染症定点に変更になります。

図2 保健所管内人口あたりの定点医療機関数変更

小児科定点(～2025.4.6)		小児科定点(2025.4.7～)	
保健所管内人口	定点医療機関数	保健所管内人口	定点医療機関数
～3万人	1	～11.5万人	1
3万人～7.5万人	2	11.5万人～18.5万人	2
7.5万人～	3+ (人口-7.5万人) / 5万人	18.5万人～	3+ (人口-18.5万人) / 7.5万人

内科定点(～2025.4.6)		内科定点(2025.4.7～)	
保健所管内人口	定点医療機関数	保健所管内人口	定点医療機関数
～7.5万人	1	～15万人	1
7.5万人～12.5万人	2	15万人～25万人	2
12.5万人～	3+ (人口-12.5万人) / 10万人	25万人～	3+ (人口-25万人) / 10万人

【注意報・警報公表の一時中断】

現在、厚生労働省と国立感染症研究所が、定点数の変更による警報・注意報への影響を確認しています。  
 厚生労働省から確認完了の連絡が入り次第、あらためて注意報・警報を公表します。



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
インフルエンザ	大仙(14.43)	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	北秋田(4.00)

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		